

学科 学年	3年	科目 分類	国語 Japanese	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標 4	担当	神田朝美 KANDA Tomomi
概要	国語は、目的や対象によって様々な表現方法がある。例えば、情緒や思考力を養うための文章と知識や情報を与えるための文章とは異なる表現を使用する。様々な表現方法を理解したうえで、的確な文章解釈力とTPOに沿った文章表現力を学習する。							
科目目標 (到達目標)	他者の意見・意図を正しく解釈する力、および、適切な表現で自己の知識・見解を明確に示す力を養う。							
教科書 器材等	プリントテキスト配布							
評価の基準と 方法	演習(30%) + 前・後期各試験(60%) + 課題(10%)							
関連科目								
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		導入 : 様々な表現						
第2回		批評 : 読解・批評(演習)						
第3回								
第4回								
第5回		詩歌 : 鑑賞・解釈・批評(演習)						
第6回								
第7回								
第8回	×	前期中間試験						
第9回		小説 : 鑑賞・解釈・批評(演習)						
第10回								
第11回								
第12回								
第13回		文章表現のTPO : 国語表現の種類と特徴						
第14回								
第15回	×	前期末試験						
第16回		国語表現法 : ことばの知識・文/文章の組み方・事実と意見(演習)						
第17回								
第18回								
第19回								
第20回		論文・レポート : 資料の求め方・構成・表現						
第21回								
第22回								
第23回	×	後期中間試験						
第24回		説明するための表現 : 実用文の知識と作成(演習)						
第25回								
第26回								
第27回		アピールするための表現 : 自己PR(演習)						
第28回								
第29回								
第30回	×	学年末試験						
オフィス アワー	水曜日(午後)・木曜日							
授業アンケート への対応	項目毎に演習を行い、習得度を確認しながら講義を進める。							
備考								
更新履歴	20110326 新規							